



9月 さくらんぼぐみだよ!

赤福保第 95号 平成29年9月26日 (火) 記: 宇治野

せみの鳴き声から秋の虫たちの声に変わり秋の気配を少しずつ感じるようになりました。季節の移り変わりを感じる今日この頃です。さて、9月より仮園舎での生活が始まり、2週間程が経ちました。始めは、新しい環境に戸惑い涙する姿も見られましたが、保育者や友だちとの関わりを楽しみながら過ごしています。今後も子どもたちと共に好きな遊びをじっくり楽しみ、新しい環境に少しずつ慣れることができるように関わっていききたいと思います。



●0歳児 こあらグループ●

離乳食時、中期食や後期食を食べている子どもたちは、食べ物の感触を確かめながら、上手に手づかみで口に運ぶ姿が見られます。まだ手づかみ食べが難しい子も保育者がスプーンを口元に運ぶと大きな口を開けて食べており、声を発して食べたい事をアピールしています。ミルクでは自ら哺乳瓶を握って飲んでいます。最近では、友だちとの関わりを楽しむ姿が増えています。友だちと向かい合って遊ぶことが多く、うさぎグループの友だちと一緒にマグネットを壁に付けて遊んだり、楽器遊びではピアノに合わせて鈴やタンブリンを鳴らして楽しんでいます。

これからは、戸外遊びやバギーでのお散歩等を取り入れたり、わらべうたやリズム遊び等の体を動かして遊ぶ事も取り入れていききたいと思います。

記: 山崎



●1歳児低月齢 うさぎグループ●

仮設園舎への移転に伴い、子どもたちがスムーズに新しい環境に慣れるよう、前園舎での生活リズムを変えないよう配慮したり、新しい玩具を提供し楽しく遊べる工夫などを行ったりしました。初めの頃は受け入れ時に涙を見せる子もいましたが、次第に慣れてくると、自分の好きな遊びを楽しんだり歌やダンスの曲に合わせて体を動かしたりして、元気に遊ぶようになってきました。

記: 出来谷



○1歳児高月齢 ぼんだグループ○

9月から、もも組のお兄さんお姉さんと一緒に過ごしています。もも組の友だちの遊びを真似するだけでなく、自ら手を繋いで保育室を探検してみたり、膝に抱っこしてもらったりと異年齢での関わりを楽しむ姿があります。保育では、同じ空間の中で様々な玩具や遊びを行うコーナー遊びを主に行っており、子どもたちは好きな遊びを自分で選んでじっくり遊びこんでいます。新しい絵本棚から、絵本を選んで繰り返し読み、友だちの近くに座って一緒に楽しく読む子もいます。天気の良い日には、窓から入る日差しで保育者や友だちと一緒に、日向ぼっこもしました。来月からは、戸外遊びや園外散歩を取り入れていき、身体を十分に動かして遊んだり、秋の自然に触れられるようにしていきたいと思います。

また、先月に比べて、排泄時にズボンやオムツを自ら着脱する姿や、トイレで排尿、排便ができる姿が増えてきています。今後も見守りを行っていくことを心掛けると共に、一人ひとりに合ったトイレトレーニングを行っていきます。その際はお声掛けさせていただきますので、宜しくお願い致します。

記: 宇治野



●お知らせ・お願い●

- まだまだ暑い日が続きますが、少しずつ涼しくなってきました。10月頃を目安に寝ござから布団にして頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。
- 今後、戸外遊びや園外散歩などを取り入れていきたいと考えています。靴箱から靴を取り出す際に名前が見えるように、記入して頂くようお願い致します。

